

平成25年度 「振徳弁当の日」

宮崎県立日南振徳高等学校

1. 目的
- 食への関心や意欲を高める
 - 食べ物や家族などに対する感謝の心を育てる
 - 家庭との連携を図り、食に関する「実践力」を身につける



2. 日時・テーマ

第1回 7月10日(水)…チャレンジ弁当

(人に習ったり調べたりして、初めてのメニューにチャレンジしよう)

第2回 12月3日(火)…五色弁当(食品の色を、五色以上使った弁当を作ろう)

第3回 3月12日(水)…地産地消弁当(地元で取れた食品を使った弁当を作ろう)

3. 実施方法

＜家庭クラブでの取組み＞	＜その他の取組み＞
①文書により、目的や年間計画を知らせる。	・家庭科の授業で弁当を作る。
②集会時に家庭クラブ会長が「弁当の日」の実施のお知らせと呼びかけをする。	・保健だよりで「弁当の日」にあわせて食中毒の対策を紹介する。
③第1回 家庭クラブ委員は調理室へ集合して会食をする。(一般生徒は教室にて、食事。担任の先生方も教室で一緒に食事。)	・学校広報誌で「弁当の日」の写真とコメントを掲載する。
④第2回、3回は家庭クラブ委員も教室で食事をする。	
⑤家庭クラブ委員が、感想用紙の配布・回収をする。	
⑥家庭クラブ委員による料理講習会を開催する。	



4. 生徒の感想

- ・いつもは自分で作らないので量の加減が分かず多めに作ってしまった。(3年女子)
- ・親と会話するよい時間になった。多少危険なシーンもあったが、おいしくできた。(3年男子)
- ・とっても楽しかった。つめたり、バランスを考えるのが難しかった。(3年女子)
- ・おにぎりを握るのが難しかった(2年男子)
- ・前日から準備して、朝早起きして作るのが大変だった。親に感謝しようと思った。(2年女子)
- ・いつもお母さんが作ってくれてるので、自分で作ると時間がかかるのだなと改めて思いました。(2年女子)
- ・いつもより早起きしました。親は毎日大変だなと思ったので、これからは少し手伝おうかなと思いました。(1年男子)
- ・最初自分で作っていて大丈夫かなと不安だったが、母親が「おいしいよ」って言ってくれたのでうれしかった。(1年女子)
- ・朝早くおきるのがつらかったですが、作りきった後の達成感がよかったです。(1年男子)

